



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
コード番号 5631 URL <http://www.isw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 育男

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 中西 正典

TEL 03-5745-2001

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	141,975	8.2	6,033	△0.9	7,679	4.7	△5,620	—
26年3月期第3四半期	131,181	△18.4	6,087	△54.9	7,335	△53.9	4,489	△51.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △1,762百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 10,036百万円 (36.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△15.18	—
26年3月期第3四半期	12.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	308,685	135,769	43.5
26年3月期	293,139	139,268	47.1

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 134,160百万円 26年3月期 138,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	6.0	7,500	△15.4	8,500	△12.4	△4,500	—	△12.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	371,463,036 株	26年3月期	371,463,036 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	1,192,617 株	26年3月期	1,189,350 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	370,272,829 株	26年3月期3Q	370,675,376 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における海外経済は、中国では不動産開発投資の減速等により景気の拡大テンポは緩やかなものとなりましたが、米国では堅調な個人消費により景気が緩やかに回復、また欧州でも景気持ち直しの動きが継続するなど、総じて緩やかな景気回復が続きました。一方、わが国経済も、個人消費に弱さがみられたものの、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、「利益・効率の向上と売上規模の追求」ならびに「資産の効率化と高収益化」を目標に据え、事業活動を推進してまいりました。

当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は、主に素形材・エネルギー事業の増加により、1,556億2百万円（前年同期比23.0%増）となりました。素形材・エネルギー事業においては、クラッド鋼管の製品力が評価され、第2四半期に続き第3四半期も大口案件を受注することができました。加えて、産業機械事業においても、引き続き自動車分野を中心に成形機の受注を拡大することができました。

売上高は、主に素形材・エネルギー事業の増加により、1,419億75百万円（前年同期比8.2%増）となりました。損益面では、営業利益は60億33百万円（同0.9%減）、経常利益は76億79百万円（同4.7%増）となりましたが、四半期純損益は、第2四半期に風力事業損失引当金繰入額を特別損失として計上したことなどにより、56億20百万円の損失（前年同期は四半期純利益44億89百万円）となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

（素形材・エネルギー事業）

受注高は、クラッド鋼管で大口案件の受注があったことから、643億86百万円（前年同期比63.8%増）となりました。

売上高は、電力・原子力製品が増加したほか、クラッド鋼板も増加したことから、520億81百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

営業損益は、売上高の増加に加え、原価低減活動が寄与して損失幅が縮小し、営業損失24億82百万円（前年同期は営業損失35億29百万円）となりました。

（産業機械事業）

受注高は、成形機やレーザーアニール装置の増加により、900億88百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

売上高は、前年同期に大口売上があったレーザーアニール装置が減少したものの、樹脂製造・加工機械と成形機の売上が増加したことから、883億94百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

営業利益は、売上製品構成の変化により、85億71百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比155億46百万円増加し、3,086億85百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、繰延税金資産などの流動資産が増加したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比190億45百万円増加し、1,729億15百万円となりました。これは主に、風力事業損失引当金の増加などにより流動負債が増加したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比34億99百万円減少し、1,357億69百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したためであります。この結果、自己資本比率は43.5%（前連結会計年度末は47.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年11月4日に公表の予想値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が840百万円増加し、利益剰余金が555百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,329	40,845
受取手形及び売掛金	48,869	54,194
商品及び製品	1,802	1,584
仕掛品	59,477	61,399
原材料及び貯蔵品	4,208	5,696
繰延税金資産	5,374	9,564
その他	5,724	9,118
貸倒引当金	△310	△271
流動資産合計	167,476	182,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,941	44,669
機械装置及び運搬具（純額）	25,553	21,958
その他（純額）	14,177	14,698
有形固定資産合計	85,672	81,326
無形固定資産	855	728
投資その他の資産		
投資有価証券	32,816	38,400
その他	6,891	6,620
貸倒引当金	△572	△522
投資その他の資産合計	39,134	44,498
固定資産合計	125,662	126,553
資産合計	293,139	308,685
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,339	45,296
短期借入金	12,292	12,983
1年内返済予定の長期借入金	2,700	12,578
1年内償還予定の社債	-	10,000
前受金	22,048	25,635
風力事業損失引当金	-	14,865
その他の引当金	4,614	2,983
その他	14,854	14,670
流動負債合計	98,848	139,015
固定負債		
社債	10,000	-
長期借入金	15,095	5,065
引当金	115	104
退職給付に係る負債	10,405	10,944
資産除去債務	1,271	1,288
その他	18,132	16,498
固定負債合計	55,021	33,900
負債合計	153,870	172,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,425	5,425
利益剰余金	110,635	103,037
自己株式	△730	△731
株主資本合計	135,026	127,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,293	7,867
繰延ヘッジ損益	△130	△356
為替換算調整勘定	△96	△5
退職給付に係る調整累計額	△1,042	△770
その他の包括利益累計額合計	3,024	6,734
少数株主持分	1,218	1,608
純資産合計	139,268	135,769
負債純資産合計	293,139	308,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	131,181	141,975
売上原価	105,484	115,276
売上総利益	25,696	26,698
販売費及び一般管理費	19,608	20,665
営業利益	6,087	6,033
営業外収益		
受取利息	39	49
受取配当金	533	657
雑収入	1,439	1,508
営業外収益合計	2,012	2,216
営業外費用		
支払利息	322	198
持分法による投資損失	1	1
雑損失	440	369
営業外費用合計	765	570
経常利益	7,335	7,679
特別利益		
負ののれん発生益	-	218
その他	185	4
特別利益合計	185	223
特別損失		
固定資産除却損	55	87
関係会社株式評価損	-	55
関係会社事業損失引当金繰入額	-	21
風力事業損失引当金繰入額	-	15,967
その他	2	3
特別損失合計	57	16,135
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,462	△8,233
法人税、住民税及び事業税	1,985	1,774
法人税等調整額	961	△4,525
法人税等合計	2,946	△2,751
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	4,516	△5,481
少数株主利益	27	138
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,489	△5,620

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	4,516	△5,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,328	3,574
繰延ヘッジ損益	△34	△226
為替換算調整勘定	226	99
退職給付に係る調整額	-	272
その他の包括利益合計	5,520	3,719
四半期包括利益	10,036	△1,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,000	△1,909
少数株主に係る四半期包括利益	36	147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	44,312	84,663	2,204	131,181	—	131,181
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,436	1,198	2,362	5,996	(5,996)	—
計	46,748	85,862	4,566	137,178	(5,996)	131,181
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	△3,529	9,667	912	7,050	(962)	6,087

(注) セグメント利益の調整額△962百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	52,081	88,394	1,498	141,975	—	141,975
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,309	979	2,505	7,794	(7,794)	—
計	56,390	89,374	4,004	149,769	(7,794)	141,975
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	△2,482	8,571	724	6,812	(779)	6,033

(注) セグメント利益の調整額△779百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

(追加情報)

当社が過去に製造した風力発電機の特定の部品の不具合に起因する損失見込額15,967百万円を、風力事業損失引当金に計上しております。この結果、風力事業損失引当金繰入額15,967百万円を特別損失に計上しております。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)
素形材・エネルギー事業	39,300	64,386
産業機械事業	85,395	90,088
不動産その他事業	1,842	1,126
合 計	126,538	155,602

(2) 売上高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)
素形材・エネルギー事業	44,312	52,081
産業機械事業	84,663	88,394
不動産その他事業	2,204	1,498
合 計	131,181	141,975

(3) 受注残高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)
素形材・エネルギー事業	107,868	114,712
産業機械事業	88,984	98,259
不動産その他事業	370	375
合 計	197,223	213,348